

# ビンテージ調ファブリックチェア (EEX-CHLO2シリーズ) 組立説明書

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

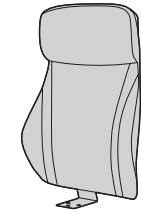
<用意していただくもの>

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

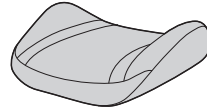
Ver.1.0

## 組立て部品

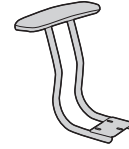
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (EEX-CHLO2シリーズなど) と下記の部品番号 (①~⑭) と部品名 (ボルトAなど) をお知らせください。



① 背もたれ×1個



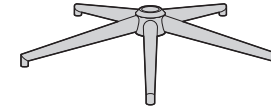
② 座面×1個



③ 肘あて(右)×1個



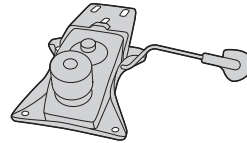
④ 肘あて(左)×1個



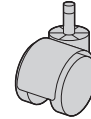
⑤ レッグフレーム×1個



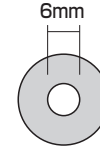
⑥ ガスシリンダー×1本



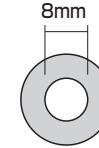
⑦ 座面ブラケット×1個



⑧ キャスター×5個



⑨ ワッシャーA×10個



⑩ ワッシャーB×3個

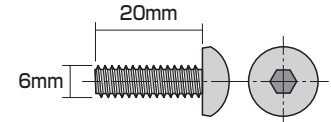


⑪ スプリングワッシャー×4個

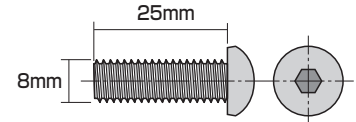


⑭ 六角レンチ(5mm)×1本

## <使用ボルト>



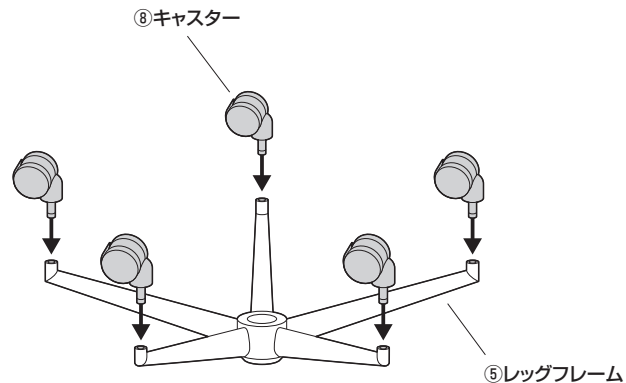
⑫ ボルトA×10本 (M6×20)



⑬ ボルトB×3本 (M8×25)

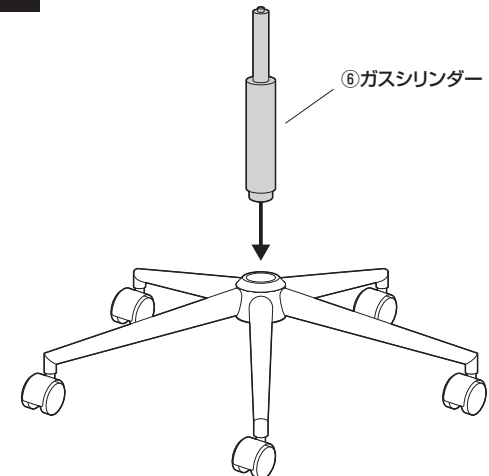
## 1. レッグフレームにキャスターを取付けます。

<注意>  
それぞれのキャスターは全て圧入式です(手ではめこむ)。奥まできちんと差し込んでください。



## 2. レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを取付けます。

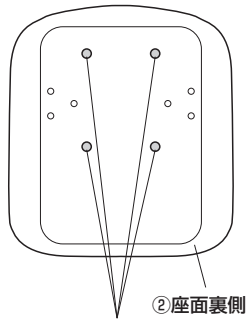
<注意>  
ガスシリンダーが後で抜けることのないように、押し込みます。



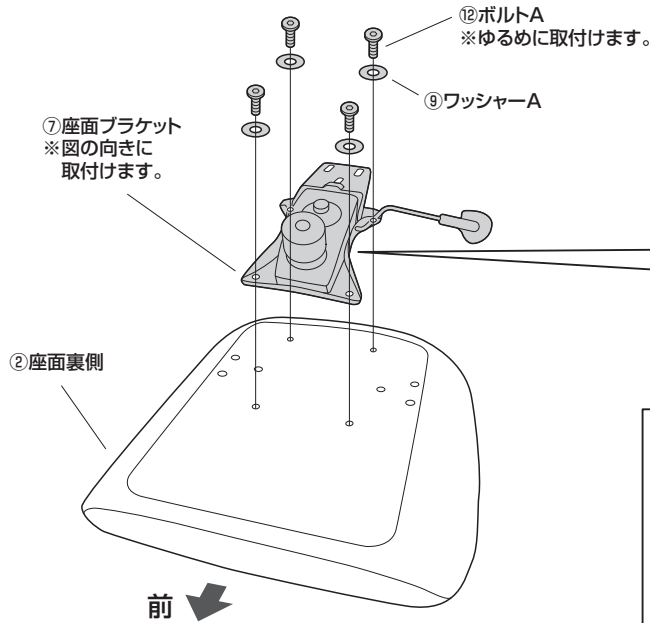
### 3. 座面裏側に座面ブラケットを取付けます。

①座面ブラケットをボルトAで固定します。

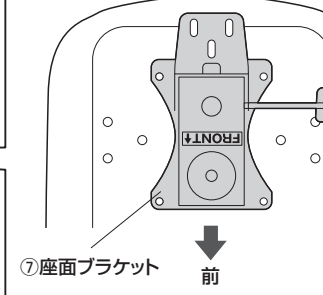
下から見た図



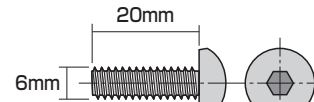
この穴を使用します。



※FRONTと書かれた方が前です。

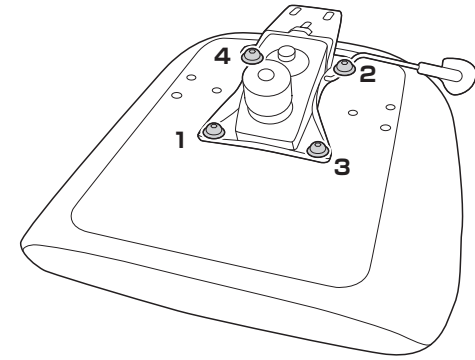


<使用ボルト>



⑩ボルトA (M6×20)

②ボルトを均等に少しずつ締め込み、1、2、3、4の順にきつく締め込めて、固定します。

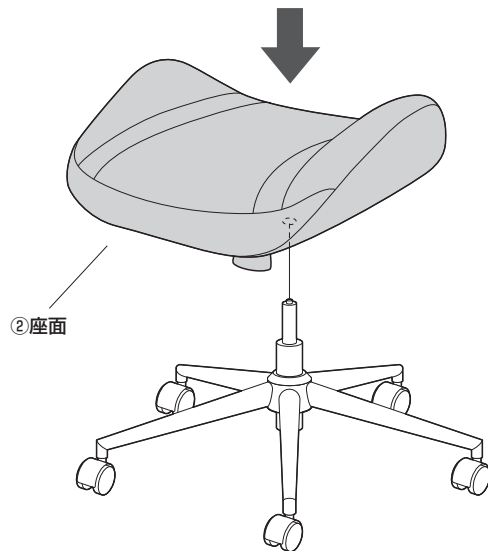
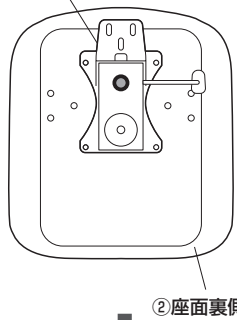


<注意>  
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。

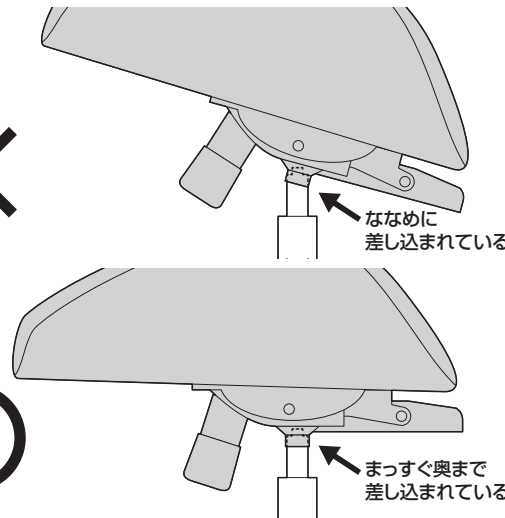
### 4. ガスシリンダーに座面を差し込みます。

下から見た図

この穴を使用します。

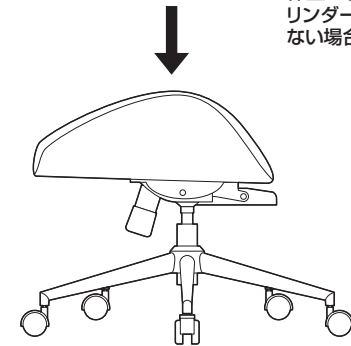


<注意>  
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットがななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



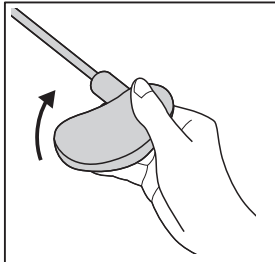
※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

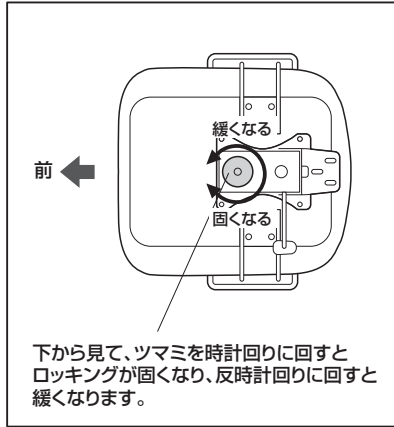
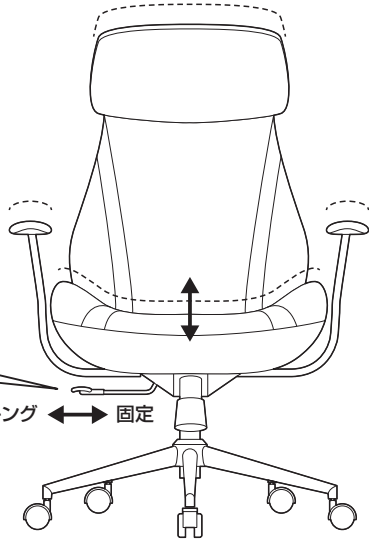
## 各部の調節方法



レバーを矢印の方向へ引くと、座面の高さ調節ができます。

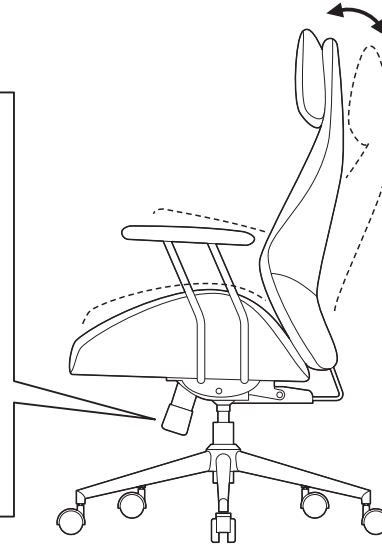
- ・レバーを引き上げると座面の高さ調節ができます。
- ・レバーが差し込まれた状態ではロッキングが固定されています。
- レバーを引き出すと、ロッキングできます。
- ※任意の角度での固定はできません。

ロッキング ←→ 固定



前 ←

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。



## チェアの品質表示

構造部材:座部/合板・スチール 背もたれ部/合板  
肘あて部/スチール  
脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン  
張り材:PUレザー  
クッション材:ウレタンフォーム

### <使用上の注意>

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

### 製品に関するお問い合わせ

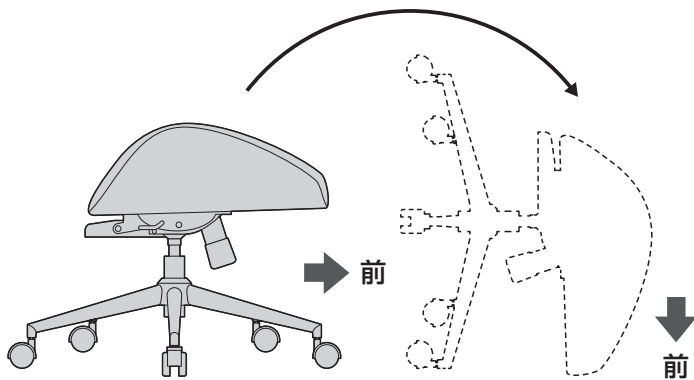
製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。

山陽トランスポート有限会社

店名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>  
岡山県倉敷市児島神田町1861 TEL: 086-473-9152  
CC/AI/KTC

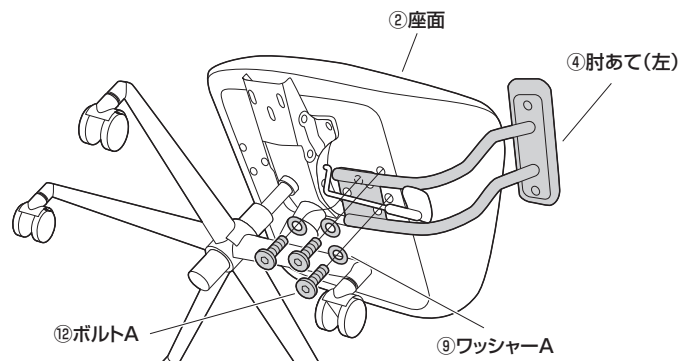
#### 4. 本体を倒して、肘あてを取付けます。

①本体の前を下にして倒します。



<注意>  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

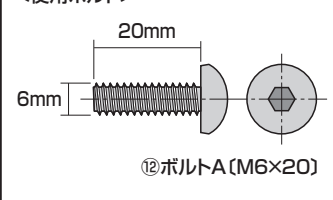
②肘あて(右)をボルトA、ワッシャーAで座面に固定します。



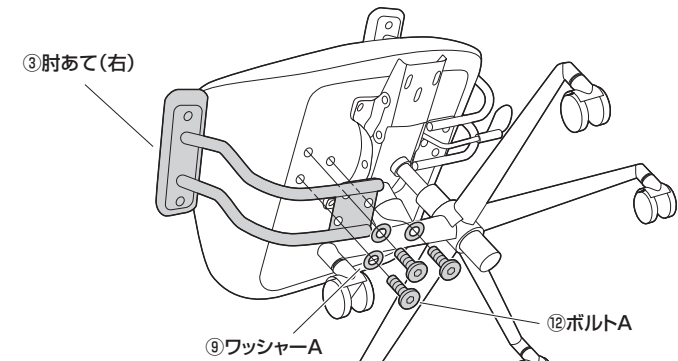
横から見た図



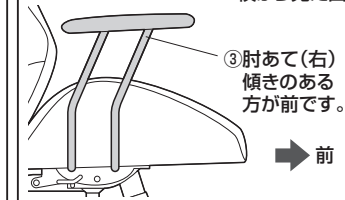
<使用ボルト>



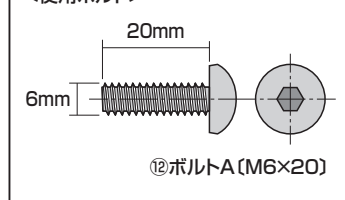
③肘あて(左)をボルトA、ワッシャーAで座面に固定します。



横から見た図

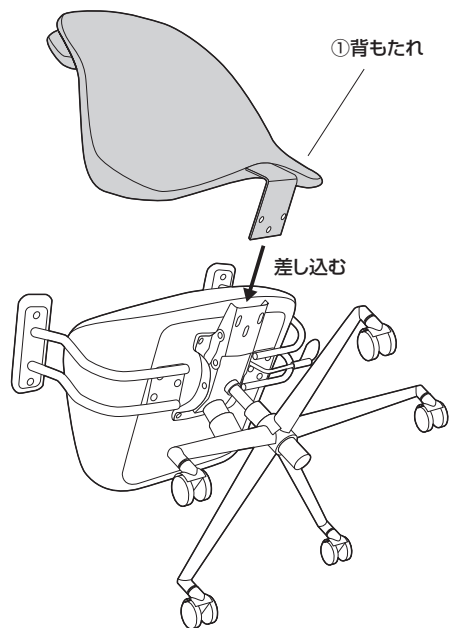


<使用ボルト>



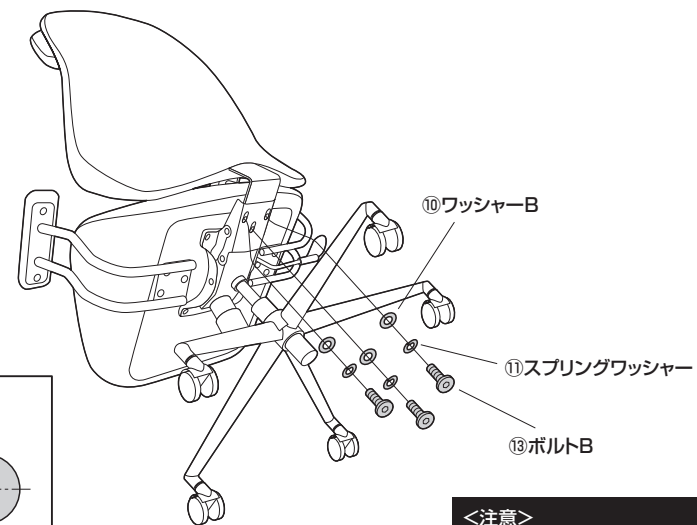
#### 5. 背もたれを取付けて、完成です。

①座面ブラケットに背もたれを差し込みます。

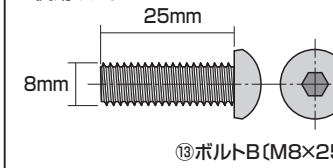


<注意>  
この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

②ボルトB、スプリングワッシャー、ワッシャーBで固定します。



<使用ボルト>



<注意>  
ボルトはしっかりと最後まで締め込んでください。